令和７年度匝瑳市八日市場勤労青少年ホーム運営委員会結果概要

１　日　時　　令和８年１月２１日（水）15時～16時
２　場　所　　勤労青少年ホーム２階　休憩室
３　出席者　　運営委員７名（別紙のとおり）
　　宮内市長、長田副市長、奥田商工観光課長、伊藤主査
　　岩橋館長、作佐部指導員、鎌形指導員
４　内　容

市長挨拶の後、商工観光課から資料により勤労青少年ホームの今後の方針（令和８年５月３１日をもって廃止する）について説明し、委員からの意見を伺った。

（Ａ委員）

５月の運営委員会で、廃止の話はなかったが、年度当初では決まっていなかったのか。また、避難所の代替施設はどうするのか。

（商工観光課長）

５月末に施設のあり方を検討するよう指示があり、その時点では、詳細が決まっていなかったため、報告できなかった。避難所は八日市場二中となる予定。

（Ｂ委員）

２つのサークルで20年近く施設を利用しているが、周りの人はみんなショックを受けている。年末に廃止の方針の話を聞いたが、運営委員会には、先に話をしてほしかった。

他に見直す施設があるのではないか。財政難はわかるが、身近なところで節約できる。利用者への配慮があっても良いのではないか。

耐震工事をやっており、老朽化はしていない。

有料化しても良い。ボランティアで協力するので、もう少し検討してほしい。

（宮内市長）
御指摘いただいた点は、貴重な御意見とさせていただく。

（Ｃ委員）
銚子の施設では、冷暖房は有料である。ホームはなぜ有料化しなかったのか。
話が急すぎる。なぜもっと前から、努力をしなかったのか。
廃止後の施設の利活用について具体案があれば期待できるが、もっと進んだ話を聞きたかった。何も決まっていないのか。

（Ａ委員）
旧のさか幼稚園・旧匝瑳小学校も利活用が決まっておらず、処分に困っているのに、ホームを廃止にしては、負の遺産が増えるのではないか。

（宮内市長）
旧のさか幼稚園や旧匝瑳小学校はこれから活用していく。ホームの利活用については、皆様の理解が得られてから決めていきたい。

（Ｂ委員）
施設を廃止するとゴースト化するのではないか。
新しいことを進め、みんなの集える場所を増やすべきである。

（宮内市長）
予算があれば、そちらにも回していく。

（Ｄ委員）
廃止はいつ決定するのか、早めに教えてほしい。
施設利用の見直しや利用者の意見を聞いてから検討すべきではないか。

（宮内市長）
おっしゃるとおりで、段階を踏んでやるべきであったが、できなかった。
ただ、維持管理のコストを考慮すると、施設を維持していくことは難しい。
廃止までの期間が延びることはあっても、廃止は免れない。

（Ｃ委員）
耐震工事やエアコン修繕・畳の交換をしているが、無駄だったのではないか。

（Ａ委員）
施設の解体費用はいくら見込んでいるのか。
また、他の施設の統廃合はどうなっているのか。

（宮内市長）
解体は見込んでいない。このまま売却もあり得る。
施設の統廃合等に向けた検討については、野栄総合支所、のさか図書館、パークゴルフ場等を対象としている。

（Ａ委員）
学校のクラブ活動が地域移行しているので、場所を確保してほしい。

５　今後の対応
運営委員会において、委員から出された意見を踏まえ、勤労青少年ホームのあり方について検討していく。